

信金中央金庫「SCBふるさと応援団」に大阪府を推薦しました

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）は、信金中央金庫の企業版ふるさと納税を活用した「SCBふるさと応援団」における大阪府「脱炭素経営宣言促進事業」を推薦したことにより、信金中央金庫からの1,000万円の寄付が決定し、8月8日（火）、大阪府庁にて信金中央金庫・大阪府・大阪商工信用金庫の3者による目録および感謝状の贈呈式が行われました。

当金庫が推薦した事業は、脱炭素経営を宣言した中小企業に対し、大阪府が「脱炭素経営宣言登録証」を発行するとともに、府HP等により広くPRされます。

また、排出削減支援事業者と連携して、それぞれの事業者の取組状況に応じた最適な各種支援を行うことにより、事業者の脱炭素経営を促進します。

今回の寄付を通じて、今後も大阪府との連携を緊密に図り、中小企業の脱炭素経営に対する支援をより一層推進していきます。



写真左から、大阪府広報担当副知事 もずやん、大阪府・吉村知事
当金庫・多賀理事長、信金中央金庫・関口理事

お問い合わせ

大阪商工信用金庫 広報CSR室 TEL 06-6267-2865